

県の国際交流

福岡県は、アジアを中心に世界の5つの地域と友好提携を結んでいます。韓国の南部地域とも交流をしています。お互いに留学生を受け入れたり、協力して環境を守る取り組みや文化の交流をしています。



デリー準州 (インド)
2007年3月5日
友好提携



デリー準州の高校と県立高校とのオンライン交流



江蘇省 (中国)
1992年11月4日
友好提携



江蘇省との友好提携30周年を記念して、福岡県で開催した「中国・江蘇省フェア」



釜山広域市、全南光州特別市
慶尚南道、済州特別自治道 (韓国)
1992年交流開始



海の環境美化のため、日韓の行政や企業、住民が協力して海岸の清掃を行う「日韓海峡海岸漂着ごみ一斉清掃事業」



ハワイ州 (米国)
1981年9月25日
姉妹提携



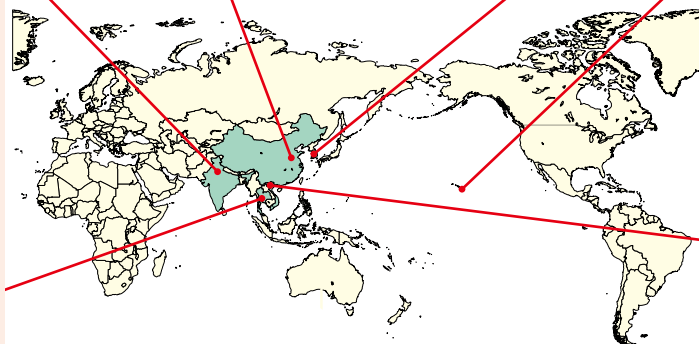
ハワイ大学カピオラニ校の学生と福岡県の学生との食の分野での交流



バンコク都 (タイ)
2006年2月8日
友好提携



バンコク都と福岡県の大学生・社会人が、お互いの地域が持つ社会課題の解決をテーマに交流



ハノイ市 (ベトナム)
2008年2月22日
友好提携



日本語教師を目指す福岡県の大学生と日本語を学ぶハノイ市の高校生との交流



世界と福岡県を結ぶ「福岡県人会」

福岡からの移住者や海外で働く人達が集まってできた海外福岡県人会が世界24か国・地域39か所にあります。福岡県からの海外移住は、1885年のハワイに始まり、これまでの移住者は55,776人に達します。福岡県は海外福岡県人会の皆さんと様々な交流を通じて絆を深めています。



世界から集まる留学生

福岡県内には、世界中から約27,000人(2025年12月現在)の留学生が勉強に来ています。これは、東京、大阪、千葉に次いで日本で4番目に多い数です。福岡県で学んだ留学生が、将来、福岡と外国のかけ橋となることが期待されます。



留学生との文化交流

福岡県にある国際機関

福岡県には、米国、韓国、中国、ベトナム、タイ、インドの総領事館などがあります。領事館は、その国に行くための入国ビザの発行や自国の文化の紹介など、さまざまな外交のための事務を行っています。また、九州でただ一つの国連機関である国連ハビタット福岡本部は、アジア太平洋地域の主に開発途上国で暮らす人々の生活をよりよくするため、持続可能なまちづくりを支援しています。



米国



韓国



中国



ベトナム



タイ



インド



国連ハビタット福岡本部